おかがき
ふれあいネットワーク

社協だより

平成26年4月25日発行
145

平成26年度 いこいの里福祉大学

受講生募集

あふれるモノを
片付けて、
人生をもっと
豊かにする方法

著者が登場します

あなたとともに
気づきあい　築きあう

ドキュメンタリー
映画の上映！

監督とのトークショー開催

（講座の詳細は４面）

目次

岡垣町民でつくる福祉のまちづくり計画 … 2・3 P
平成26年度いこいの里福祉大学 …… 4 P
いこいの里ホームヘルパーステーション …… 5 P
おしらせ・香典返し寄附お礼…… 6 P
ボラ協だより126号・地域は今!! …… 7 P
囲碁・将棋大会、編集後記ほか…… 8 P

この「社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金により発行しています。

太郎くん　　花子さん
【社会福祉協議会 職員】

岡垣町民でつくる福祉のまちづくり計画

新たな法律および制度や地域の変容に対応するために、社会福祉協議会の職員で１０回の全体研修や７ヶ所の先進地視察、８団体へのヒアリングに取り組み、計画を策定しました。今後、住民の皆さんや行政・関係機関と検討を重ね、取り組んでいく内容について、職員の太郎くんと花子さんが語り合いました。

変容する地域福祉

岡垣町は、今年4月1日現在で、高齢化率が29％になりました。国全体は、平成24年10月現在で24・1％だから、岡垣町の高齢化率の高さがよく分かるね。

そうだね。それに伴って、ひとり暮らし高齢者の増加や、認知症の方の徘徊など、地域では数値だけでは見えない課題が増えているとよく耳にするね。

福祉に関することって、自分の身近で何かが起こって初めて実感するものよね。だけど、少しでも地域のことに関心を持って色んな活動に参加していたら、自分が困った時に役に立つことがあるんじゃないかな。

そうだね。制度や法律は次々に新しくなるけれど、僕たち住民一人ひとりの意識を変えていくことも大切だね。人は誰でも、時によって誰かを助けたり、誰かに助けられたりして生きている。きっと、社会が変わっても、僕たちが〝お互いさま〟の気持ちをもって、お互いに支え合う関係を築いていくことが大切なんだね。

地域で安心して暮らすために

地域での安心した暮らしを支えている一つが、住民の皆さん同士の見守り活動です。自治区ごとに、その自治区に合ったやり方で取り組まれていますね。

そうだね。見守り活動は町内全域へ広がりつつあるけれど、岡垣町内でも孤独死や認知症の方の徘徊等、自治区だけでは解決が難しい課題も増えているんだ。そこで例えば、日常の業務の中で住民の皆さんと密接に係わる人たちが見守りに加わってくれたら心強いよね。

だけど、一人暮らしの高齢者も増えている中で、特に夜間に何かあったら不安かな。

そういう方に対しては、例えば24時間運営してい

増改築・リフォーム
介護保険住宅改修の事なら
地域に密着！シンコウ住宅にお任せ下さい！
貴方の夢を形に造る
夢創造社 シンコウ住宅
TEL&FAX. 093-283-0892（おやくにたちます）
〒811-4204　福岡県遠賀郡岡垣町大字手野 894-2

社会福祉法人　日本傷痍者更生会
特別養護老人ホーム 恵の家
●いこいの里デイサービスセンター
●恵の家ショートステイ
●恵の家居宅介護支援事業所
ケアプランの作成、高齢者の介護、何でもお気軽にご相談下さい。
岡垣町高倉578-1（いこいの里横）
☎282-0021 FAX 282-0026

る福祉施設や病院等と連携して見守る体制が検討できたらいいね。一人暮らしの高齢者や認知症の方が増える中では、見守りだけでなく、日常の金銭管理や契約行為等、個人の尊厳ある暮らしを支えるサービスも検討が必要だね。

地域交流の拠点づくり

そうそう、先進地の視察に行った時に、高齢者向けの施設に「地域交流スペース」という部屋があったんだ。そこには、放課後に子どもたちが遊びに来たり、地域のサークル活動等に活用されたりしていたよ。

みんなが住み慣れた地域で安心して暮らすためには、子どもから大人、障がい者まで誰でも活用できる〝コミュニケーションの拠点〟があるといいね。核家族化が進む今、子どもたちがおじいちゃんおばあちゃんと接する機会になるし、大人にとっても介護や施設の実際を知ることで、自分自身の備えになると思うよ。最近、岡垣町でも増えている「空き家」を上手く活用できないかな。

そのためには、行政と連携した取り組みが必要だね。世代や対象者の範囲を超えたコミュニケーションの拠点に、地域に密着した施設を併設することで、施設の利用者・職員と住民の皆さんが顔なじみになり、みんなが暮らしやすい地域づくりのきっかけになりそうだなぁ。

岡垣町民でつくる福祉のまちづくり

私たち、多くのことを学び、考えたね。みんなが安心して暮らせる地域にしたい！

うん！そのために、地域懇談会等を開催して、地域の主役である住民の皆さんの意見を伺って、共に取り組むことが大切だよね。「岡垣町民でつくる福祉のまちづくり」のために、さっそく出来ることから始めよう！

動き出しています！

お互いさま命のネットワーク委員会

これまで、各自治区における見守り活動等は「小地域福祉ネットワーク」という名称で取り組まれてきました。取り組み開始から約20年が経過し、岡垣町においても孤立死や認知症の徘徊等、単独の自治区だけでは解決が困難な事案も発生しています。

そのため、皆さんの生活に密着した民間事業所の協力を得て、重層的に見守る体制をめざし、名称を「お互いさま命のネットワーク活動」と変更しました。

本委員会は、関係機関の代表者に参加していただき、これまでの縦割りの関係から、横のつながりを強め、連携して見守り活動を行うためのものです。

（詳細は次号で特集します）

平成26年度 スタートしました

✤岡垣第一幼稚園✤ ☎(093)282-0235
http://www.okagaki-daiichi.com
✤岡垣中央幼稚園✤ ☎(093)282-0247
http://www.okagakichuoyoutien.com

体験入園・未就園児クラブ 実施中
✤参加申し込み受け付けてます✤

各園共随時入園も出来ます!! パンフレット郵送します!
詳細はお電話ください。

あなたとともに　気づきあい　築きあう

皆さんが暮らす地域では、様々な助け合いが行われ、人はその時々の状況により「助ける側」と「助けられる側」のどちらの立場にもなり得ることが考えられます。他人事から我が事と捉え、〝お互いさま〟と感じられるために、まずは自分を見つめ直してみませんか。

「自分らしく暮らす」

いこいの里福祉大学は今年度で3年目を迎えます。1年目（平成24年度）は、「国の現状・課題及び方策等に関する基礎的な取り組みの研究」をテーマとし、2年目（昨年度）は、それを踏まえて「岡垣町の現状・課題」を学びました。

これまで、国の制度や法律を学び、町の現状・課題を知り、今年度は、自分を見つめ、自分らしく暮らすための講座をご用意しました。

今回は、ドキュメンタリー映画「いのちがいちばん輝く日」を製作された溝渕雅幸監督をお招きし、上映後は〝死生観〟について監督と語り合います。

平成26年度

いこいの里福祉大学　日程

この事業は、共同募金配分金を活用しています。

回	日程	1限目（9：30～11：00）	2限目（11：10～12：30）
1	6月14日（土）	開講式、オリエンテーション 内容：「地域包括ケアシステム～見守りと支え合いの必要性」 講師：熊本学園大学　教授　小川　全夫	内容：「これまでのマップ作成の経過」 講師：福岡県まちづくり専門家　十時　裕 岡垣町社協職員（田之上・丸谷）
2	6月28日（土）	内容：「支え合いマップ」 講師：福岡県まちづくり専門家　十時　裕 岡垣町社協職員（田之上・丸谷）	内容：「地域を支える見守り活動と生活支援」 講師：民間業者（セブンイレブン・やっぱ～岡垣・郵便局宅配便・電気・ガス・福岡市社協・ボランティア等）
3	7月5日（土）	内容：「施設から見る地域福祉」 講師：介護老人保健施設恵の家　施設長　花田　利生	内容：「病院から見る地域福祉」 講師：おかがき病院　院長　竹之山利夫
4	7月12日（土）	内容：「大牟田市の認知症の取り組み」 講師：大牟田市認知症ケア研究会　代表　大谷るみ子	内容：認知症疑似体験 講師：福岡県社協　県民サービス部介護実習課職員
5	8月2日（土）	内容：「地域で暮らす拠点とは～地域密着型サービスの動向」 講師：㈱ヘルスケア経営研究所　副所長　酒井麻由美	内容：「コミュニティケアについて」 講師：にのさかクリニック　院長　二ノ坂保喜
6	8月9日（土）	内容：「生活を支える身近な仕組み」 講師：公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート福岡支部	内容：「これからどうなる“年金”」 講師：社会保険庁
7	8月30日（土）	内容：「老前整理」 講師：㈱くらしかる代表　坂岡　洋子	内容：「老前整理」 講師：㈱くらしかる代表　坂岡　洋子
8	9月6日（土）	内容：「岡垣版地域包括ケアシステムへ①」 講師：福祉課職員 十時コーディネーター	内容：「岡垣版地域包括ケアシステムへ②」 ～高齢者福祉計画ワークショップ～ 講師：福祉課職員・十時コーディネーター
9	9月13日（土）	内容：映画「いのちがいちばん輝く日～上映～」 講師：溝渕　雅幸　映画監督	内容：「いのちがいちばん輝く日～映画監督トーク～」 ー溝渕監督と語る死生観ー
10	9月27日（土）	内容：「受講生でつくる報告書」～3年間をふり返って～ 講師：岡垣町社会福祉協議会職員 十時コーディネーター	内容：「岡垣町の地域福祉のあり方の方向性～社協の役割」 講師：熊本学園大学　教授　小川　全夫 ※地域包括ケアシステムの将来像の全ての役割を示し、社協の役割で締める

※1　時間や内容は、変更となる場合があります。

※2　7講座以上を受講した方に、修了証書を交付します。

講座開始前のさわやかな朝に…

毎回9時から
コンサート開催♪

コンサートの内容はお楽しみに！

【お問い合わせ】
社会福祉協議会
☎283－2940

いこいの里ホームヘルパーステーション

お役に立っていますか？

輝き続けるあなたを応援!!

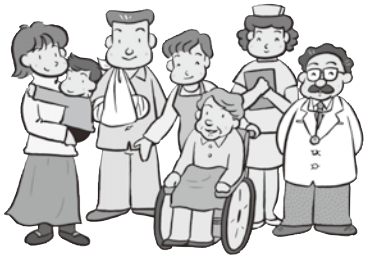
☎281-2011

地域施設は交流の場

岡垣町の単身高齢者や高齢者夫婦世帯は現在、全世帯の約64％を占めています。また、高齢者人口は加速度的に増加しています。

我が国では、1963（昭和38）年に老人福祉法が制定され、老人家庭奉仕員（ホームヘルパー）が誕生しました。その後、要介護高齢者の増加、介護する家族の高齢化などに対応するため、高齢者の介護を社会全体で支え合う仕組みとして、2000（平成12）年に介護保険法が制定されました。

2006（平成18）年の介護保険法改正で、誰もができる限り住み慣れた地域でその人らしい生活を送ることができるように、地域密着型サービスが介護保険法第8条に規定され、岡垣町にも小規模多機能型居宅介護施設がつくられました。岡垣町では高齢者の増加に伴い、孤独死や認知症の方の徘徊等の課題も増えており、普段の暮らしの中で地域の住民による見守りや声掛けなどが必要となっています。



また、今後は介護に限定した拠点だけではなく、その周辺に子どもから高齢者、障がい者まで誰もが利用できるコミュニケーションズルーム」や、住民も利用でき、障がい者の就労の場となる「カフェテラス」等が併設されていました。こうした取り組みを行うことで、世代や対象者の範囲を超えたコミュニケーションの拠点となり、地域になじんだ拠点になることが考えられます。

いこいの里ホームヘルパーステーションにおいても、地域住民の誰もが交流できるコミュニケーションの拠点づくりを検討します。

の拠点も必要と考えられます。

そこで、このような拠点づくりに取り組んでいる先進地に視察に行きました。その施設では、同じ建物の中に近所の子どもたちが自由に遊びに来ることができる「キッ

ヘルパーのつぶやき

Nさんは人とふれあう事をとても大事に思われます。愛するご主人を亡くされたのがとても悲しく、辛い毎日を過ごされ、ヘルパーを心待ちにしています。

ある日、入浴後にNさんから「抱きしめて欲しいの」と言われ、私でよければと思い、ギューっとしている時、たまたま知り合いの方が来て目が点になり、3人で吹き出して大笑いしました。

Nさんは、「あなたはどんな時も笑いに変えて勇気付けて励ましてくれて、ありがとう」と言ってくれます。でも、私の方が励まされているのよね。

これからも笑いを届けていきたいなっ。

（ヘルパーH）

相談

◆法律相談◆

とき 5月9日（金）
午後1時30分～
午後4時30分
（1人30分・1日6組まで）

ところ いこいの里

対象者 町内在住の方

※予約制。相談月の前月から受け付けします。お早めに社会福祉協議会へお申し込みください。

◆心配ごと相談◆

とき 5月16日（金）
午後2時～午後4時

ところ 東部公民館

対象者 町内在住の方

※事前予約は不要です。

◆総合福祉相談窓口◆

とき 5月20日（火）
27日（火）
午前10時～正午

ところ いこいの里

対象者 町内在住の方

※事前予約は不要です。

香典返し寄附

次の皆様から香典返しとしてご寄附がありました。厚くお礼を申し上げますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

（3月31日受付分まで）

社会福祉協議会へ

○原　章人　様（海老津）
故　原　ミツエ　様　81歳
○野上壽美江　様（東海老津）
故　野上　和夫　様　64歳
○熊井　京子　様（東高陽）
故　熊井　章　様　83歳
○竹井　和芳　様（愛知県）
故　竹井　末子　様　86歳
○村上　峰正　様（手野）
故　村上ヒサエ　様　95歳
○神屋八重子　様（上畑）
故　神屋　恵　様　87歳
○石田　スエ　様（戸切）
故　石田三千夫　様　86歳
○森山　ナリ　様（吉木）
故　森山　淳　様　89歳
○花田　暁　様（原）
故　花田モ、ヱ　様　92歳
○神谷トミヱ　様（上畑）
故　神谷　兼起　様　86歳
○矢坂　敏範　様（戸切白谷）
故　矢坂美代子　様　63歳
○木原　幸信　様（海老津）
故　木原　幸敏　様　84歳
○東浦　務　様（宗像市）
故　東浦　キヨ　様　88歳
○増中トキ子　様（百合ヶ丘）
故　増中　利治　様　86歳
○飯野　勝美　様（東高陽）
故　飯野カホル　様　89歳
○森山　智史　様（東松原）
故　森山マリヨ　様　96歳
○増田　久江　様（東松原）
故　増田　久一　様　102歳
○石田カズヱ　様（山田）
故　石田　實　様　90歳
○三隈　一治　様（野間四）
故　三隈登志子　様　89歳
○花田　政枝　様（原）
故　花田　通　様　97歳
○本多　修一　様（早良区）
故　本多　肇　様　99歳
○本多　修一　様（早良区）
故　本多ツヤ子　様　94歳
○鈴木　洋子　様（吉木）
故　鈴木　恒一　様　61歳
○吉田　洋　様（福岡市東区）
故　吉田チトセ　様　95歳
○神屋　裕子　様（上畑）
故　神屋　正　様　93歳
○日南早智子　様（緑ヶ丘）
故　日南　利美　様　76歳
○刀根　新市　様（波津）
故　刀根スヅ子　様　89歳
○松木　郁美　様（公園通り西）
故　篠原　節美　様　90歳
○中村　正人　様（塚原）
故　中村　義雄　様　88歳
○愛甲　庄次　様（南山田）
故　愛甲マサ子　様　73歳
○廣渡　敬子　様（吉木）
故　廣渡　秀美　様　80歳
○柿添タカ子　様（高尾）
故　柿添　敏男　様　75歳
○渡邉　澄子　様（旭西）
故　渡邉　邦男　様　75歳

老人クラブへ

○竹井　和芳　様

消防訓練終える 安心してご利用ください

いこいの里は、世代を問わず、多くの方に利用していただく施設であるとともに、災害時において「福祉避難所」の指定を受けた施設です。毎年2回消防計画に基づく訓練を実施しています。

岡垣 ボラ協だより

※ボラ協＝「ボランティア連絡協議会」の略称

第126号

ボラ協の輪に参加してみませんか？

ボランティア連絡協議会　副会長　佐々木征子

私たちボランティア連絡協議会（ボラ協）は、平成7年に結成されて以来、ボランティア同士の交流と情報交換を目的に活動を行っています。現在8団体、300人を超す会員が登録しています。

社会福祉協議会が実施する障がい者との交流事業である納涼夏祭りやクリスマス交流会、10月に開催されるまつり岡垣での赤い羽根共同募金の募金活動、福祉施設への車いす介助などが主な活動です。

また、夏にはすぱーく岡垣でグラウンドゴルフを行い、会の枠を超えた交流をしています。同じ班になった方々と談笑しながら、他の会の運営方法などを聞いて、参考にしています。

ボラ協は、一年を通じてこのような活動を行っています。一人でも多くの町民の方に私たちの活動を知って頂き、ご理解、ご協力を得たいと思っています。今後も岡垣町のボランティア団体の先導役として活動していきますのでよろしくお願いいたします。

囲碁・将棋教室へようこそ

囲碁・将棋の会　宇都宮福夫

楽しい囲碁・将棋を始めませんか。初心者大歓迎です。

毎月第二、第四土曜日の午後一時から、いこいの里会議室で囲碁・将棋教室を開いています。三人の講師のもと、47名の会員が活動しています。

現在、小学校や福祉施設へ訪問対局を行っています。私たち会員の訪問を待ち、訪問対局を喜んでくださる方がいます。ボランティアをやっていてよかったなと思える瞬間です。

私たちは、囲碁・将棋を通じて多くの方々とふれあい、楽しみながら活動しています。みなさん趣味を活かしたボランティア活動を始めてみませんか。

父と子の
対座はほのぼの
囲碁将棋
福夫

地域は今!!

3月23日に、南高陽区の役員等を対象とした「福祉マップ・見守りマップづくりの体験講座」を行いました。

講座では、実際に地域で行われている見守り活動について、誰が誰を見守っているのか、具体的に地図に表していきました。

参加者からは、「マップに書いてみると分かりやすい」「マップに書いてみたからこそ気づく課題が見えた」といった声が聴かれました。

「地図に書くと、よぅ分かるもんやな。」

いこいの里からのお知らせ

①コミュニティバスの時刻改正

いこいの里 時刻表

時	
9	3　20　45　46
10	40　44
11	15　50
12	14　15　42
13	52
14	21　46　48
15	14　27　37
16	14　18　27　50
17	22　26　53　55
18	10　24　28　41
19	35

いこいの里発着時刻

改正前

いこいの里 時刻表

時	
9	5　15　32　36
10	20　52
11	5
12	6　7　24　30
13	
14	3　16　32
15	3　28　36　40
16	12　14　40　58
17	18　48
18	1　24　30　42　53
19	41

いこいの里発着時刻

改正後

注）6、7、8時台は省略しています。
赤の時刻は、土日祝日は運休となります。

②コミュニティバスにのって、すぱーく岡垣へ

屋内多目的施設すぱーく岡垣は、第1日曜日も利用できるようになりました。

毎月第1日曜日（1月を除く）
午前8時30分～午後5時

注）前日までの予約が必要です。詳しくはお問い合わせください。

新車が寄贈されました！

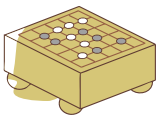
「24時間テレビ 福祉車両」寄贈事業

公益社団法人24時間テレビチャリティー委員会より福祉車両の寄附をいただき、3月11日にＦＢＳ（福岡放送）で贈呈式が行われました。この車両は、送迎サービス事業や福祉車両の貸し出し等に有効に活用していきます。

この車が、町内を走ります！！

財津ひろみ
アナウンサーと
小八重会長

社協 囲碁・将棋大会



2月16日、いこいの里でふれあい交流を目的に行われた囲碁・将棋大会では、62名の参加者が熱戦を繰り広げました。

入賞された皆さん

将棋の部
優勝　金子健壽　準優勝　和田泰英
3位　山内平一郎

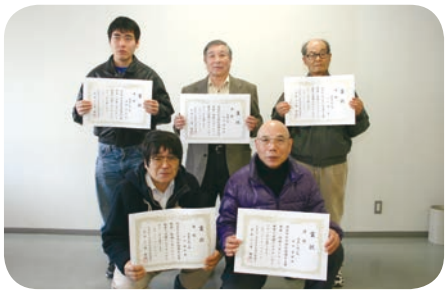
囲碁A級の部
優勝　渡部慎一郎　準優勝　永田学
3位　池田啓一

囲碁B級の部
優勝　山田敏彦　準優勝　石田義顯
3位　中村寛

囲碁C級の部
優勝　原田英敏　準優勝　亀津辰夫
3位　小田和彦・平田東三

囲碁D級の部
優勝　中山陽一　準優勝　山尾昭二
3位　白石清

（敬称略）



優勝者【後列】渡部さん、金子さん、中山さん
【前列】山田さん、原田さん

編集後記

暖かくなったり寒くなったり、油断できない季節です。桜の花はすっかり散りましたが、枝には柔らかな新芽が出てきました。

今回特集しました「岡垣町民でつくる福祉のまちづくり計画」に基づき、社協は新たな事業が動き出します。

芽吹いたばかりのこの計画が、やがて実を結び、花を咲かせるために、出来ることから取り組みを進めます。

（田之上）

発行者／岡垣町社会福祉協議会　☎093－283－2940
岡垣町大字高倉598－1